

岩高文放第 2 号

平成 31 年 4 月 22 日

各高等学校長 様

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

専門部長 浅 沼 千 明

(盛岡白百合学園中学高等学校長)

第 42 回岩手県高等学校総合文化祭 放送部門大会 兼

第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト岩手県大会の開催について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記のとおり標記大会を実施いたしますので、貴校 放送(視聴覚)部(委員会)等の大会参加についてご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

- 1 日時 令和元年 6 月 3 日(月) 13:30~18:30(番組 4 部門予選)  
令和元年 6 月 4 日(火) 9:00~17:00(全部門)
- 2 会場 岩手県民会館 中ホール他 〒020-0023 盛岡市内丸 13-1 電話 019-624-1171
- 3 開催要項 別紙のとおり
- 4 規定 第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト要項「校内放送研究 No. 178」による。  
次のウェブサイトから入手できない場合は、事務局にメールでご連絡ください。

[http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon\\_h/pdf.html](http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon_h/pdf.html)

エントリー締切は、5 月 13 日(月)正午。参加申込書・各種様式等は、放送専門部のウェブサイトからダウンロードしてください。

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/>

- 5 その他 参加料(1 エントリー1,000 円)は、東日本大震災の被災地・被災者は無料とします。  
登録料(1 校 10,000 円)は、気仙・釜石・宮古・久慈の各支部の学校は無料とします。

担当

岩手県高文連放送専門部事務局

盛岡白百合学園中学高等学校 成田奈穂

〒020-0004 岩手県盛岡市山岸 4-29-16

naritan@msgsp.jp

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/>

## 第 42 回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼

## 第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 開催要項

### 1. 目的

現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。大会は、岩手県高等学校総合文化祭の一環、ならびに第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテストの予選として実施する。

### 2. 主催

岩手県教育委員会・岩手県高等学校文化連盟・NHK 盛岡放送局

### 3. 主管

岩手県高等学校総合文化祭実行委員会・岩手県高等学校文化連盟放送専門部

### 4. 後援

岩手県高等学校長協会・岩手県高等学校教育研究会・盛岡市教育委員会・報道各社

### 5. 日時

2019(令和元)年 6 月 3 日(月) 13:30~18:30

番組 4 部門の予選

2019(令和元)年 6 月 4 日(火) 9:00~17:00

アナ朗予選ならびに全部門決勝

詳細については、後日参加校に実施要項を送付する。

### 6. 会場

岩手県民会館 〒020-0023 盛岡市内丸 13-1  
電話 019-624-1171

<http://www.iwate-kenmin.jp>

### 7. 開催部門とエントリー数

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| (1) アナウンス部門     | 各校 7 名以内 |
| (2) 朗読部門        | 各校 7 名以内 |
| (3) ラジオドキュメント部門 | 各校 2 本以内 |
| (4) テレビドキュメント部門 | 各校 2 本以内 |
| (5) 創作ラジオドラマ部門  | 各校 2 本以内 |
| (6) 創作テレビドラマ部門  | 各校 2 本以内 |
| (7) 校内放送研究発表会   | 各校 1 本以内 |
- ただし(7)の県予選は非公開とする。

### 8. 審査員

専門職審査員および教育職審査員による。

### 9. 表彰と全国大会推薦

- (1) アナウンス部門・(2) 朗読部門
- |      |   |                 |
|------|---|-----------------|
| 最優秀賞 | 1 | 賞状・副賞(楯)…全国大会推薦 |
| 優秀賞  | 2 | 賞状・副賞(楯)…全国大会推薦 |
| 優良賞  | 3 | 賞状 …全国大会推薦      |
| 入選   | 4 | 賞状              |

### (3) ラジオドキュメント部門・(4) テレビドキュメント部門

- |      |   |                 |
|------|---|-----------------|
| 最優秀賞 | 1 | 賞状・副賞(楯)…全国大会推薦 |
| 優秀賞  | 1 | 賞状・副賞(楯)…全国大会推薦 |
| 優良賞  | 2 | 賞状…全国大会推薦       |
| 入選   | 2 | 賞状              |

### (5) 創作ラジオドラマ部門・(6) 創作テレビドラマ部門

- |      |   |                 |
|------|---|-----------------|
| 最優秀賞 | 1 | 賞状・副賞(楯)…全国大会推薦 |
| 優秀賞  | 1 | 賞状・副賞(楯)…全国大会推薦 |
| 入選   | 1 | 賞状              |

番組の 4 部門の全国大会推薦は、同一部門 1 校 1 本以内。エントリー数によって表彰数を変更することがある。

### 10. 各種規定

第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト要項「校内放送研究 No. 178」のうち、専ら全国大会の規定である部分を除く。県大会に適用される規定は「校内放送研究 No. 172」の次の各項目であること。

- ・ 1 ページ(開催要項)1・2・3・7
- ・ 2 ページ(参加規定)1・2・5・6
- ・ 6・7 ページ(アナ朗規定)1(原稿は 3 部)・2・3・8
- ・ 8~15 ページ(番組規定)1・2・3・8・9(番組進行表は 3 部)

「校内放送研究 No. 178」ならびに各種様式は、放送専門部のウェブサイトからダウンロードすること。

なお、朗読指定作品のうち 2) は収録作品のいずれも可。選定した章のタイトルを作品名として記載し、読む。

### 11. エントリー手続き・提出物

別表「手続一覧」のとおりとする。

### 12. その他

- (1) この大会のために集められた個人情報(所属学校名、氏名、学年、性別、入賞者の成績)については、大会の実施、主催者に関連する記録物(印刷媒体、ウェブサイト、放送等)、大会成績の報道機関への提供以外には使用しない。
- (2) 使用著作物については、著作権隣接権を含め、権利者の許諾を得るとともに、制作者の責任において権利関係を適切に処理すること。
- (3) 応募した番組などは、放送等で公開されることがある。制作にあたっては、番組に登場する著作物の著作者や出演者、協力していただいた方々などから、公開の承諾を得ておくこと。

別表 手続一覧

	内容・方法	締切
エントリー 手続き	<p>参加申込書…メールで事務局に送付する。様式は放送専門部のウェブサイトからダウンロードすること。</p> <p><a href="http://www2.iwate-ed.jp/housou/2019/nken2019.xls">http://www2.iwate-ed.jp/housou/2019/nken2019.xls</a> 送付先: <a href="mailto:housou.iwate@gmail.com">housou.iwate@gmail.com</a> (大会専用)</p> <p><b>負担金</b></p> <p>(1) 参加料: 各部門とも1エントリーにつき、1,000円。東日本大震災の被災地・被災者は無料(被災地・被災者の判断は各校の校長に一任)。</p> <p>(2) 登録料: 参加1校につき、10,000円。登録料は、気仙・釜石・宮古・久慈の各支部の学校は無料。</p> <p>(1)(2)の合計額を次の口座に学校名で振込むこと。</p> <p>岩手(いわて)銀行 上田(うえだ)支店 普通 2023372 岩手県高等学校文化連盟放送専門部 専門部長 浅沼千明(あさぬまちあき)</p> <p>振込手数料は各校負担、負担金の領収書は銀行発行のものとする。</p>	5月13日(月)正午必着
提出物	<p>・アナウンス部門・朗読部門の原稿各3部…<b>5月31日正午に事務局必着。</b></p> <p>・番組部門の番組進行表各3部、CDまたはDVD(審査用とバックアップ用の計2枚)…<b>6月3日に引率顧問が会場に持参する。</b>持参できない場合は、5月31日正午必着で事務局に送付する。いずれの場合も費用は各校負担。</p> <p>送付先: 〒020-0004 盛岡市山岸4-29-16 盛岡白百合学園高等学校内 高文連放送専門部事務局 成田奈穂</p> <p>様式は放送専門部のウェブサイトからダウンロードすること。</p> <p>エントリー番号は、後日発表される実施要項によること。</p> <p><a href="http://www2.iwate-ed.jp/housou/">http://www2.iwate-ed.jp/housou/</a></p> <p>番組4部門のCD/DVD本体とケースには、油性ペン等で、次の内容を記入すること。書式は指定しない。</p> <p><b>部門名・エントリー番号、学校名、番組名、審査用・バックアップ用の別</b></p>	<p>原稿は5月31日(金)正午事務局必着</p> <p>その他は6月3日(月)会場持参または5月31日(金)正午事務局必着</p>

上位大会等は次のとおり。以下に参加できない場合は県大会にエントリーしないこと。

- ・第19回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト  
7月1日(月)～2日(火) 八幡平市立細野コミュニティセンター アナ朗の全国大会進出者対象
- ・アナウンス朗読講習会  
7月6日(土) NHK盛岡放送局 アナ朗の全国大会進出者対象 講師: NHKアナウンサー
- ・第66回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会  
7月22日(月)～25日(木) 国立オリンピック記念青少年総合センター, NHKホール

※ 理事ならびに引率顧問の皆様には、運営と審査を分担していただきます。  
運営・審査をお願いする皆様には、業務に当たる日の昼食を用意いたします。  
実施要項(エントリー番号、係分担、日程の詳細等)は、エントリー確定後、連絡いたします。